

「神奈川電気・ダム管理事業計画」素案に関する意見募集の結果

◆ 意見募集期間 令和5年10月10日（火）から令和5年11月9日（木）まで

◆ 提出された意見の概要 提出意見総数 9 件

◆ 意見内容及び計画への反映状況

区分	意見内容	件数
ア	基本的事項	1
イ	電気・ダム管理事業の共通の取組	3
ウ	電気事業	1
エ	ダム管理事業	0
オ	用語集	0
カ	その他	4
合計		9

区分	電気事業・ダム管理事業の考え方	件数
A	計画案に反映するもの (意見の趣旨をすでに反映しているものを含む)	5
B	今後の参考とするもの	1
C	計画の性質等に照らして反映できないもの	0
D	その他（質問・感想等）	3
合計		9

「神奈川電気・ダム管理事業計画」素案に関する意見募集の結果

意見 No.	意見区分	意見要旨	反映区分	電気事業・ダム管理事業の考え方
1	カ	山には元々ダムの機能がある。 下手なことをするから循環が悪くなって土砂災害などが起こる。 ダムは無駄だと思う。	D	ダムについては、県民の重要なライフラインとして維持管理に努めてまいりたいと考えております。
2	ア	県全体でどのぐらいの電気需要があり、それを水力と太陽光発電でどのように賄うのか、計画は明記されないのか。人口減少で電気需要が比例して減少するとは考えにくく、インフラ投資の関係もあり、そうした記述が必要な気がする。	A	県全体での電気需要量に対する水力発電と太陽光発電の発電量については、資料にてお示しいたします。
3	イ	発電事業を行うためにはどのような資格が必要なのか。 主任技術者の設置が法的に必要なのに、今後資格を持った職員がたくさん退職するというのに、今後のスケジュールがない。 資格保有者を増やすことを目的としているのに、どれぐらい増やそうとしているのかわからない。	A	発電事業を行うために必要となる資格は、電気事業法に基づく「電気主任技術者」、「ダム水路主任技術者」及び河川法に基づく「ダム管理主任技術者」で、計21名の技術者が必要です。 今後予測される、定年による技術者の大量退職に備え、組織として確保すべき資格保有者の計画的な育成に努めてまいります。
4	ウ	難しい工法を採ってでも、水位を落とさず観光・レクリエーションと共存するという「相模ダムリニューアル事業」の方針に感銘を受けた。 水・電気供給、治水はもちろんのこと、観光・レクリエーションとそれによる地域経済への貢献もまたダムの重要な役割であり、相模ダムはこの三機能を極めて良好に提供してきた、我が国を代表するダムと考える。本事業が、日本の課題である戦後インフラ改修のモデルケースとして成功を収めることを期待する。	D	今後も電力と水道用原水の安定供給に取り組みながら工事を進めるとともに、県民の皆様の御理解と御協力を得られるよう積極的な周知に努めてまいります。
5	カ	経営・設備維持が難しいと様々なデータを挙げているが、AIやアンドロイド、ロボット、ドローン等を取り入れれば良い。	A	ドローンについては既に貯水池の護岸対策や漂着物の調査等で活用を進めております。引き続き、ICT技術等を活用した業務の効率化に努めてまいります。

意見 No.	意見 区分	意見要旨	反映 区分	電気事業・ダム管理事業の考え方
6	カ	長くて読むことが大変で理解し難い。	A	難解な用語を解説するため、「用語集」の内容を充実させます。また、本文もできるだけ平易な文章に修正し、読みやすさ・見やすさに配慮した資料の作成に努めてまいります。
7	カ	メリット、デメリットをわかりやすく読めるようにしてほしい。	B	よりわかりやすい資料作成のため、今後の参考とさせていただきます。
8	イ	(三保ダムの)ダム広場がキャンプ場だったら良いと思う。流木を薪として売上げたり、トイレや炊事場を更新して幾らかの代金を徴収すれば事業として成り立つのではないか。今のままのダム広場ではもったいない気がする。	D	御意見の趣旨は、今後の取組の参考とします。
9	イ	三保ダムはロックフィルダムの形状が美しい緑豊かなダムである。もっと集客をして三保ダムの素晴らしさをアピールして欲しい。夜間のライトアップや観光放流も企画すれば、集客は伸びると思う。	A	ダムの来訪者へのダムカードの配布や、ダムが所在する山北町が行うイベントへの協力を通じて、ダムの魅力のアピールに努めてまいります。